

紅葉や銀杏が色付き、
自然が輝く季節です！



実りの秋にしよう！

西条市立丹原西中学校 学校だより
(令和5年11月号) 2023年11月1日発行
西条市丹原町来見甲15番地1

【学校の教育目標】

知・徳・体の調和のとれた丹原西中生の育成

めざす生徒像

- ・自己を高める生徒
- ・思いやりの心を持つ生徒
- ・たくましく生きる生徒

【ホームページ】 QRコード→

<https://tambaranishi-j.esnet.ed.jp>



提出物が締切ギリギリになるのはなぜ

校長 河本 哲

何か不都合な出来事が起こったとき、なぜ不都合なことが起こってしまったのかを振り返ります。その都度、どの時点でどのような行動をとっていれば防ぐことができていたのか、と後悔し反省をします。反省を生かし、再度同じことが起こらないように対策することが必要です。

しかし、後悔はしたとしても、反省を生かして再発防止できているかどうかは課題が残ります。身近な例でいえば、いつも提出物が締切ギリギリになるのはどうしてでしょうか。提出物が〇月〇日(△曜日)までと分かったとき、残りの日数と自分の予定を確認し、いつ仕上げていつ出すかを考えます。「最終日までに提出すればよい」と考えてしまうと、かなり追い込まれることは確実です。また、提出していないことをずっと気にしながらの生活になってしまいます。

私は数々の失敗経験から、気付き心掛けていることが二つあります。一つは「すぐやる」ということです。よりよいものをじっくり仕上げるという考え方もありますが、受けたときにさっと仕上げたものと、最終日まで時間をかけたもので、同じ人間が考えたものであればそれほど違いはありません。それならば、さっさと仕上げて提出しておけば良いのです。

もう一つは、集める側の事情を考えることです。集める側はなるべく早く全員から集めたいはずで、早く集まれば次の作業に移ることができ、とてもありがたいのです。すぐ提出してくれる人と締切ギリギリの人で、その成果が同じ程度であれば、集める側には、すぐ提出してくれる人が貴重な存在となるのです。

誰しも自分のせいにしたくない心理が働きます。自分の責任や不始末は最小限にしたい、できることなら自分には責任がないことにしたい、などと自分は悪くないという誤った考え方に陥りがちです。しかし、できなかった理由を探せばいくらかでも見付けることができます。「そもそも課題の提示の仕方が悪い」だとか、「急な用事ができた」などです。言い訳を探すことに懸命になるくらいなら、自分に合った確実にできる方法や技を見付けていくことに懸命になりましょう。「習慣にしまえば自動的にできるようになる」は、まず、すぐできそうな小さな習慣を身に付け、「今回できたから次もできる」と自信を持ち、良い流れを自分の中に取り入れていきましょう。

令和5年度文化祭全校合唱



10月29日(日) 文化祭

10月29日に文化祭を開催しました。今年のスローガンは、「一笑入魂」。合唱コンクール、学習発表、ピアノとクラリネットのミニコンサート、生徒会企画、有志発表と子どもたちの日頃の成果を発表しました。当日は、保護者の皆さんをはじめ、多くの方に参観していただき、楽しい一時を過ごすことができました。



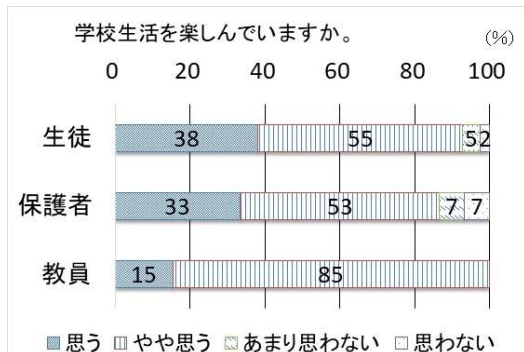
学校行事予定表

11月			12月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	A L T 来校日	1	金	修学旅行【3日目・大阪】(2年)
2	木	中学校音楽フェスティバル(丹原文化会館 大ホール) 【弁当持参】漢字検定	2	土	
3	金	文化の日 親子ふれあい交流体験事業	3	日	
4	土		4	月	
5	日		5	火	西条市中学校駅伝競走大会
6	月	児童生徒をまもり育てる日 地域未来塾(3年)	6	水	第4回学力診断テスト(3年) A L T 来校日
7	火	第3回学力診断テスト(3年) モアレ検査	7	木	第4回学力診断テスト(3年) 愛媛県学力診断調査(2年) 生徒会役員選挙 スクールカウンセラー来校日
8	水	A L T 来校日 第3回学力診断テスト(3年) タイピングコンテスト	8	金	愛媛県学力診断調査(2年)
9	木	修学旅行・市駅伝競走大会選手事前検診 スクールカウンセラー来校日	9	土	
10	金		10	日	西条市総合防災訓練【授業日】
11	土		11	月	繰替休業日
12	日		12	火	学校評価(~21日)
13	月	地域未来塾(3年)	13	水	職員会議 校内進路指導委員会 A L T 来校日
14	火		14	木	スクールカウンセラー来校日
15	水	A L T 来校日 職員会議 地域未来塾(3年) 部活動休止【~21日】 中川小学校学習発表会	15	金	
16	木	えひめいじめSTOPデー(1年) 高校説明会(2・3年) スクールカウンセラー来校日 地域未来塾(1年)	16	土	
17	金	地域未来塾(2年)	17	日	
18	土		18	月	
19	日	親子リサイクル活動	19	火	
20	月	第2学期末テスト1日目 A L T 来校日【給食なし】	20	水	
21	火	第2学期末テスト2日目 スクールカウンセラー来校日【給食なし】	21	木	第2学期末懇談会 薬物乱用防止教室 スクールカウンセラー来校日
22	水	第2学期末テスト3日目 スクールカウンセラー来校日	22	金	A L T 来校日
23	木	勤労感謝の日	23	土	
24	金	市駅伝大会試走	24	日	
25	土		25	月	終業式
26	日		26	火	冬季休業日【~1月7日】
27	月	奉仕部委員会 地域未来塾(3年)	27	水	
28	火		28	木	
29	水	修学旅行【1日目・奈良】(2年) さくらんぼルーム保育体験学習(3年) A L T 来校日	29	金	年末休日
30	木	修学旅行【2日目・京都】(2年) スクールカウンセラー来校日	30	土	年末休日
			31	日	年末休日

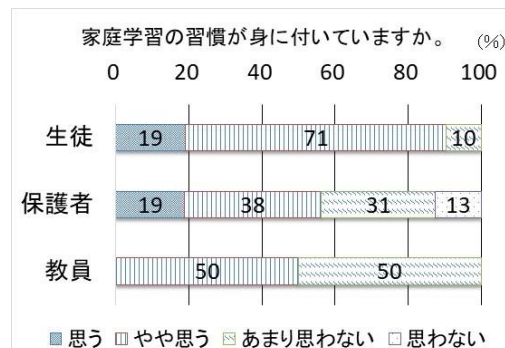
令和5年度 丹原西中学校 学校評価（第1学期）結果

下のグラフは令和5年度（1学期）学校評価アンケートの結果です。アンケートの結果は、本校の「めざす生徒像」ごとにまとめています。今回の結果では、肯定的な回答が多く、全体としては良好と思われます。ただ、評価が生徒、保護者、教員ともに下がった項目もありました。また、否定的な回答については、本校の課題として対応・対策が必要なものがあり、学校全体で改善すべき点も見られました。

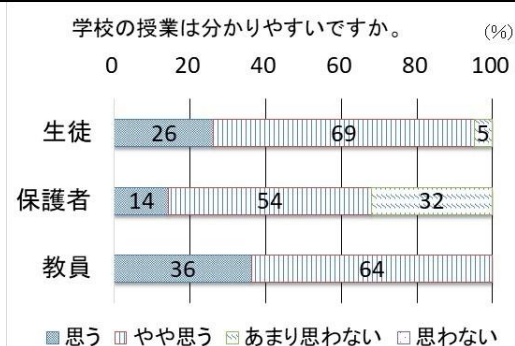
1 めざす生徒像【自己を高める生徒】



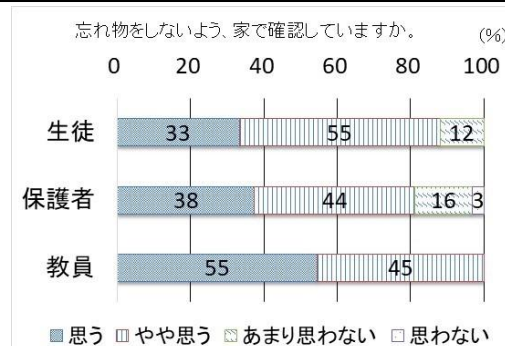
「学校生活」については、生徒、保護者、教員ともに肯定的な回答が多いです。生徒の肯定的な回答は93%まで増えました。（△3%）一方、保護者は否定的な回答が昨年度と比べるとやや増えました。（▼2%）



「家庭学習の習慣」については、生徒、保護者、教員ともに、昨年度と比べると否定的な回答が増えました。（生徒▼2%、保護者▼6%、教員▼32%）

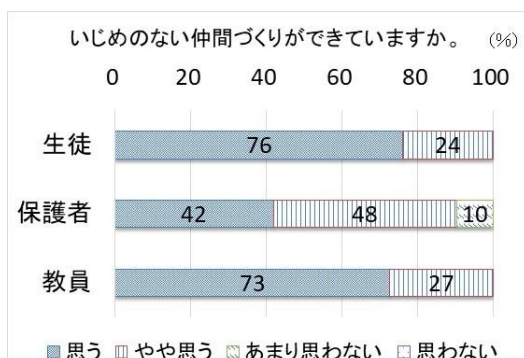


「授業の分かりやすさ」については、生徒と教員は肯定的な回答が増えました（生徒△5%、教員△9%）が、保護者は減りました。（▼21%）

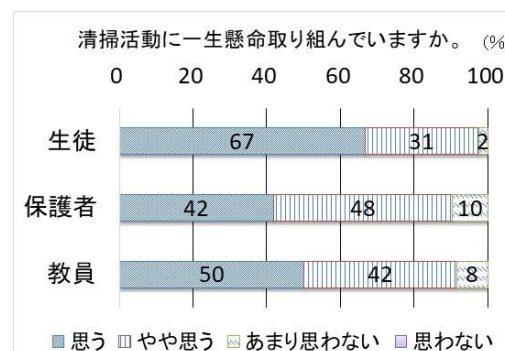


「忘れ物」については、昨年度と比べると、生徒、保護者は肯定的な回答が増えました（生徒△6%、保護者△8%）が、教員は減りました。（▼5%）

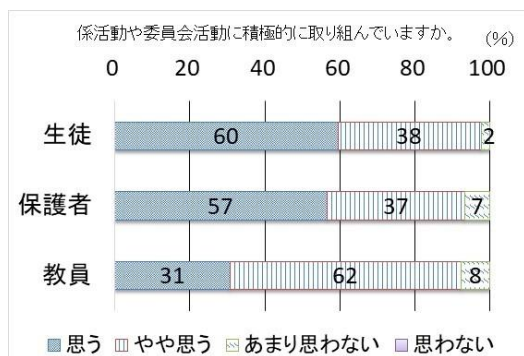
2 めざす生徒像【思いやりの心を持つ生徒】



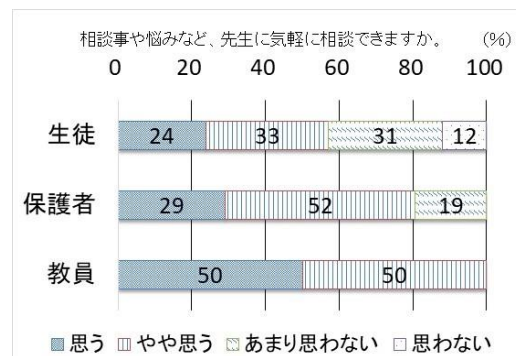
「いじめのない仲間づくり」については、生徒、教員は肯定的な回答が100%になりました。（生徒△2%）一方、保護者は、否定的な回答が10%になっています。（▼10%）



「清掃活動の取組」については、生徒、保護者、教員ともに90%以上が肯定的な回答をしています。生徒の肯定的な回答は98%まで増えました。（生徒△2%）



「係活動や委員会活動の取組」については、生徒、保護者、教員ともに90%以上が肯定的な回答をしています。ただ、昨年度と比べると、保護者は否定的な回答が増えました。(▼7%)

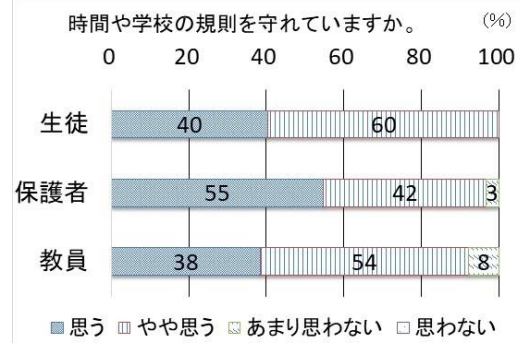


「教育相談」については、昨年度と比べると、生徒、保護者は否定的な回答が増えました。(生徒▼3%、保護者▼14%) 一方、教員は肯定的な回答が増えました。(△8%)

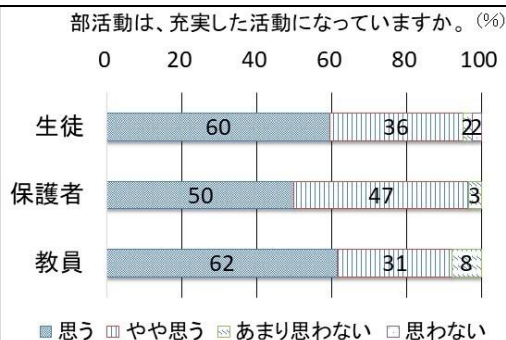
3 めざす生徒像【たくましく生きる生徒】



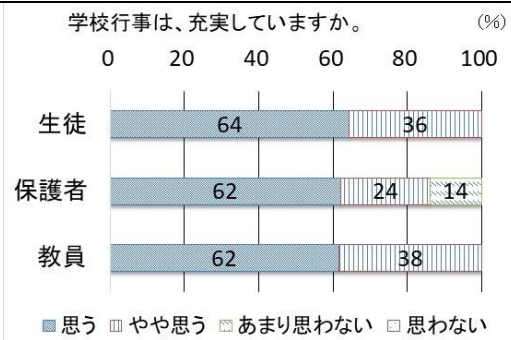
「気持ちの良い挨拶」については、生徒、保護者、教員ともに、昨年度と比べると否定的な回答が増えました。(生徒▼10%、保護者▼11%、教員▼14%)



「時間や規則等の順守」については、生徒100%、保護者97%、教員92%と90%以上が肯定的な回答をしました。(生徒△2%、保護者△12%)



「部活動」については、生徒、保護者、教員ともに90%以上が肯定的な回答をし、生徒は96%、保護者は97%になりました。(生徒△4%、保護者△3%)



「学校行事」については、生徒の肯定的な回答が100%になりました。(△6%) 一方、昨年度と比べると、保護者は減っています。(▼14%)

4 学校生活について自由記述

生徒からの意見はありませんでした。保護者からは、「地域の行事に積極的に取り組んでいる」、「個性を上手く引き出す指導や先を見越した指導をしてほしい」、「エアコン使用時に上着の着用を認めてほしい」、「古い考え方による校則をなくしてほしい」との意見がありました。

5 今後の取組について

【自己を高める生徒】

- 個々の学習状況を把握し、生徒一人一人が自分のよさを伸ばすことのできる指導に努めます。また、家庭学習が充実するように適切な課題を設定し、学習習慣の確立を図っていきます。
- メモを取ったり、繰り返し確認したりすることの大切さを指導し、生徒一人一人が自らの判断で行動できるように支援をしていきます。

【思いやりの心を持つ生徒】

- 生徒一人一人のつばやきに耳を傾け、いじめや悩みの早期発見に努めます。
- 自己肯定感が高まるように生徒一人一人のよさを認め、自他を大切にする生徒を育成します。

【たくましく生きる生徒】

- 気持ちのよい挨拶をすることや時間や決まりを守ることの大切さ伝え、教職員が模範となって行動することで、生徒と共に成長する教職員集団を目指します。
- 学校生活の決まりについて、生徒総会、職員会議、校則検討委員会を開催し、生徒、教職員、保護者の意見を集約し、生徒にとってより良いものになるよう改善を図っていきます。